



///JACAB APPROVED

NO. 200-009 DATE 53-7-21 (SUPERSEDES NO.)
REV. DATE (SUPERSEDES NO.)
REASON

1. 標 題 : ラダー・トリム装置ホイール・ギヤーの改修
2. 適用機体 : ラダー・トリム装置のある機体で製造番号 # 1 2 ~ # 2 8 8 迄の機体
3. 適用度 : 任意事項
4. 目的 : S/N # 2 8 9 以降適用のサイズ・アップされた、ラダー・トリム・ホイール・スプリング・ピンを S/N # 1 2 ~ # 2 8 8 の機体に取り付ける場合の改修方法について定める。
5. 指示 : ラダー・トリム・ホイール・ギヤー及びアーム組立取付スプリング・ピンのサイズ・アップ
6. 実施時期 : 任意
7. 承認 : 航空局承認対象外
8. 所要部品 : 必要部品表に依る
9. 特殊工具 : な し
10. 重量重心 : 不 変
11. 準拠資料 : な し
12. 作業手順 :
 - 1 2 - 1 (1) サービス・マニュアル図 3 - 5 に於いて、胴体下面点検カバー " 胴 - 1 "、" 胴 - 2 " 点検カバーを取り外す。
 - (2) 図 - 1 に於いて、ボックス組立①より、ボルト③を取り外し、ロッド組立②を分離する。

AIRCRAFT DIVISION

680 NISHIHARACHO UTSUNOMIYA TOCHIGI JAPAN 〒320
TEL 0286 (58) 1111 TELEX 720 3522 176

TECHNICAL BULLETIN

200-009

PAGE 1 OF 4

- (3) ボックス組立両端カバー④を取り外す。
- (4) ボックス組立を中央ボックスに取付けているボルト④4ケを弛め、ボックス組立を取り外す。
- (5) ボックス組立、内部のグリースを除去する。
- (6) ボックス組立より、スプリング・ピン⑨及び⑩を引抜きホイール・ギヤー③、アーム組立⑧及びシャフト⑦を取り外す。
- (7) 図-2に於いて、ホイール・ギヤー、シャフト及びアーム組立のスプリング・ピン孔をそれぞれ図示寸法にサイズ・アップする。
ホイール・ギヤー、シャフト及びアーム組立交換の場合、補給されるこれらの部品は全てサイズ・アップされている。

— 注 —

ホイール・ギヤー、シャフト及びアーム組立をサイズ・アップする場合、ホイール・ギヤーとシャフト、シャフトとアーム組立の既存孔を合せ、それぞれ通してサイズ・アップすること。

- (8) ホイール・ギヤー、シャフト及びアーム組立をボックスに取り外しの逆の手順で取付ける。この場合、新しいスプリング・ピン5φ×36ℓ、5φ×28ℓで取付ける。
- (9) ホイール・ギヤー、ウォーム・ギヤーをMIL-G-7711 または相当品でグリス・アップする。
- (10) ボックス組立を中央ボックスに取付ける。
- (11) ボックス組立両端のカバーを取付ける。
- (12) ボックス組立にロッド組立を取付ける。
- (13) サービス・マニュアル項目8-7-2により、ラダー・トリム装置が正しく動くか点検する。
- (14) 点検カバーを取付ける。

必要部品表

部品番号	部品名称	1機当個数	備考
5φ×36ℓ	スプリング・ピン	1	
5φ×28ℓ	"	1	
MS24665-134	コッターピン	1	
200-524462-003	ホイール・ギヤー	1	交換の場合
200-524465-003	シャフト	1	"
200-524464-001	アーム組立	1	"

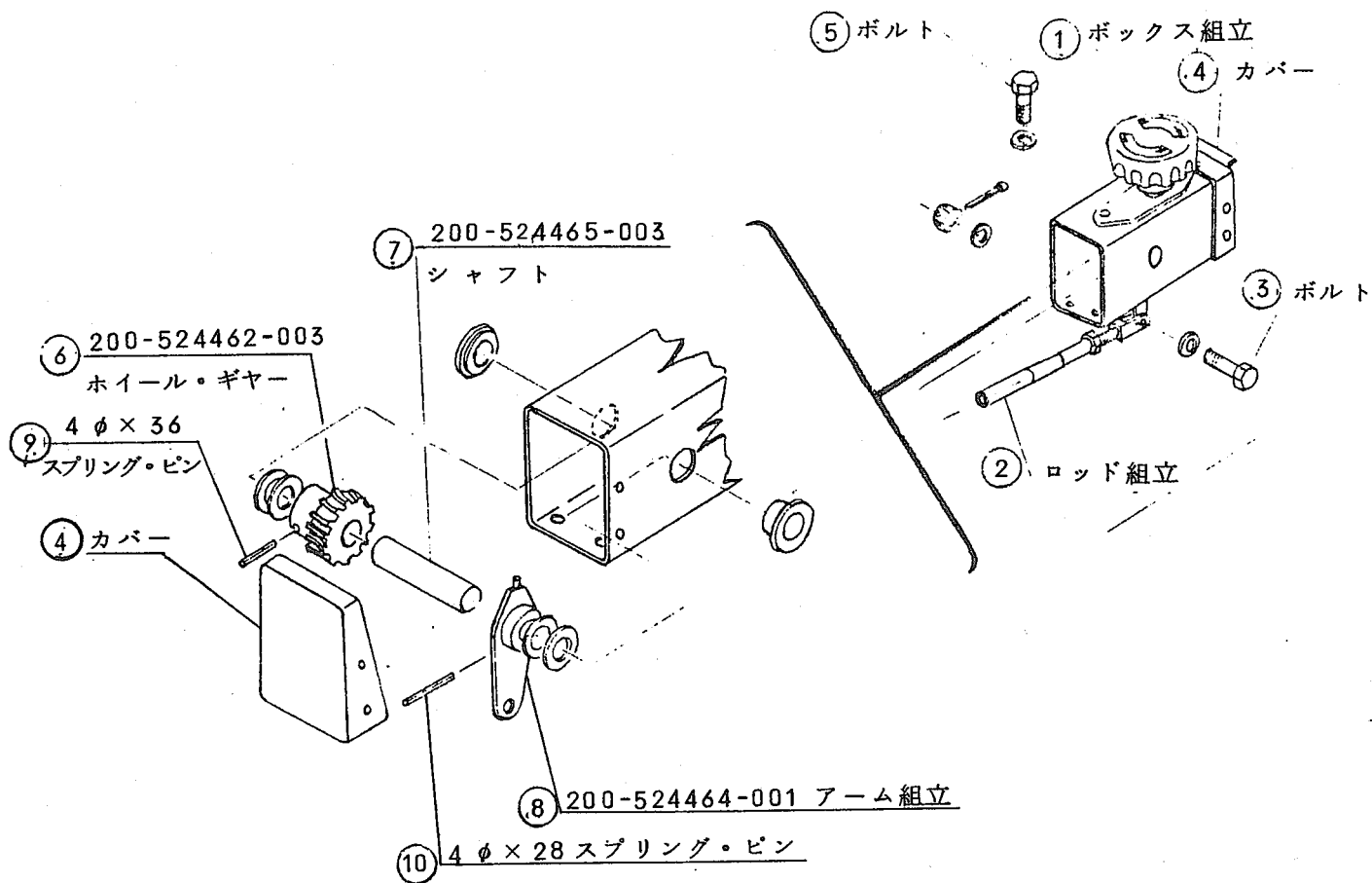


図-1 ボックス組立分解要領図

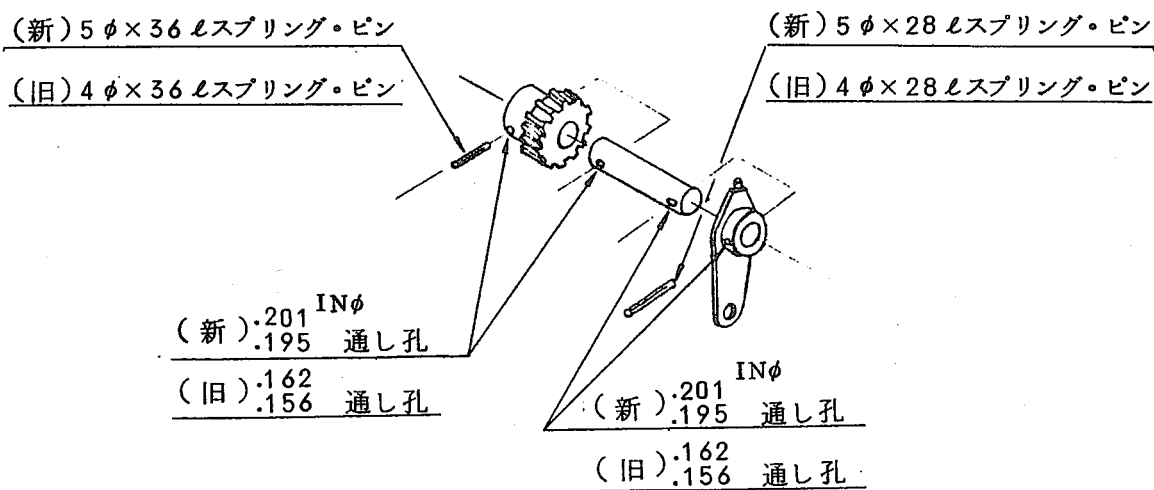


図-2 スプリング・ピン孔サイズ・アップ